

磐田工場

自然に優しいクリーンな精密部品を生み出す
グローバルマザープラント

操業開始 2000年2月（化工品工場として4番目、国内工場として15番目に操業開始）

敷地面積 172,000m²

生産品目 高機能フィルム（太陽電池用EVAフィルム他）、事務機器用精密部品



①正門 ②事務所 ③A棟 ④B棟 ⑤C棟 ⑥D棟 ⑦E棟 ⑧F棟 ⑨G棟

高機能フィルム・電材に特化した化工品工場

磐田工場は、国内の化工品工場としては最も新しく、2000年に操業を開始した工場です。磐田工場では最新の設備を導入し、高機能フィルム・電材と呼ばれる商品を生産しています。具体的には、太陽電池に用いられる接着用封止膜であるEVAフィルムや、プリンターの内部で使われる高機能OAローラなどが代表的な生産品目です。タイヤの研究・開発で活かした技術をもとに、より高品質な商品の生産を行っています。

環境対応商品EVAフィルムの生産

CO₂などによる地球温暖化が進行する中、発電過程で全く排出物を出さないクリーンなシステムである太陽光発電は、近年さらに重要性が増しています。磐田工場では、太陽電池に用いられる発電セル（太陽光線を電気に変換するシリコン・セル）を固定・保護するために、ガラス面へ接着する膜であるEVAフィルムを生産しています。

ブリヂストンでは、企業活動における環境への取組みを経営の最重要課題の一つと位置づけています。磐田工場では、EVAフィルムの生産を通して、地球環境保全に貢献していきます。



EVAフィルムを使用した太陽電池

茶畑に囲まれたクリーンで安全な工場

磐田工場は周りを天竜川水系の茶畑に囲まれた豊かな自然環境の中に立地する工場です。そのため、建屋の設計やレイアウト、構内設備等を工場周囲や近隣の環境に配慮したものとしています。また、商品の品質確保の観点からも常に工場内外をクリーンに保つよう日々3S（整理、整頓、清掃）活動を推進しています。また磐田ヶ原大地という地盤の固い高台に位置し、かつ建屋も免震・制震・耐震構造となっているため、災害対策も万全です。



環境に配慮した工場を目指して

磐田工場では、地域住民の方に安心して暮らしていただくため、溶剤処理装置や排水監視装置、無窓設計等さまざまな環境対策を実施しています。環境月間には多くの従業員で行う工場外周清掃や自治会清掃への参加、また磐田市主宰の環境活動や地元の小学校に協力頂いて実施するブリヂストン環境ものづくり教室等を展開し、積極的に地域とのコミュニケーションを図っています。



工場周辺の清掃活動



ブリヂストン環境ものづくり教室

地域社会の一員として

OAローラの一部の生産工程で、従来は商品を生産するたびに排出されていた間接副資材（成型用樹脂部材）を、再使用する取り組みを行なっています。再使用のための分解・清掃の作業は、近隣の障害者施設への外注委託作業という形態で、多数の知的障害者の方々に行って頂いています。これによって工場でのコスト改善、産業廃棄物削減につながるだけでなく、知的障害者の方々にとっても社会活動の参画になるとともに、作業負荷が軽く、手先の訓練にもなるということで、各施設から好評を得ています。

また、2012年から磐田市に「エコピアの森 磐田」をオープンし、森林整備のボランティア活動などを通して、市民の皆様が親しめる森づくりの推進を図っています。



委託している分解・清掃作業

空気圧点検

エアゲージを
お持ちでない方は・・・



マークのある販売店では、タイヤの安全点検を実施しております。お気軽にお立ち寄りください。



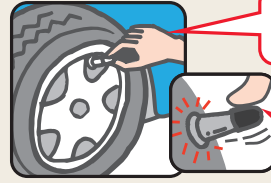
タイヤが冷えているのを
確認してから
走行直後はタイヤ、ホイール
が熱くなっている場合があり
ますのでご注意ください。



エアゲージ
ホイールにあるバルブの
口にセットして空気圧の
過不足を測ります。



石鹸水
石鹸水をつかって、バルブ
からの空気の流れが
ないか確認します。



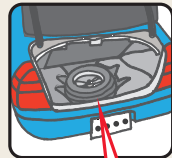
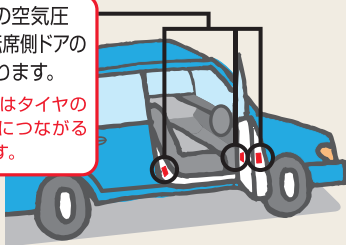
バルブキャップ
点検後は、バルブのキャップを
忘れがちです。しっかり締め直
しましょう。

バルブキャップは
しっかりと締めよう。

バルブの根元も痛んでいないか
空気もれがないかチェック！

●空気圧不足の時は、お近くの
タイヤショップかガソリンスタ
ンドなどで充填してください。

メーカー指定の空気圧
表示シールは運転席側ドアの
この辺りにあります。
空気圧の過不足はタイヤの
性能低下や事故につながる
おそれがあります。



スペアタイヤの
点検も忘れずに！

チッ素ガスのお薦め

タイヤの空気圧は時間とともに少しずつ低下します。
チッ素は空気に比べこの“自然低下”を抑えることができます。

チッ素ガス充填のメリット

- ① 空気圧に比べ、内圧の低下が少ないため、管理がしやすい。
- ② 内圧の低下を抑えることにより、操縦安定性の維持向上、
偏摩耗の抑制、燃費の維持に貢献する。



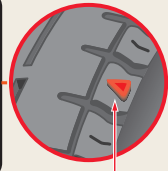
タイヤの外観チェック

これが摩耗の危険サインです！



1ヶ所でも、溝がとぎれる
スリップサインがでると危
険です

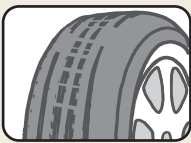
拡大図



これがスリップサイン
表示マークです

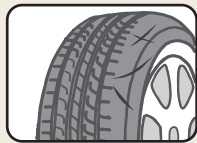
残り溝が1.6ミリになる目安として
スリップサインを設けています。
スリップサインが1ヶ所でも出る
と使用することを法律で規制され
ています。

タイヤチェック、3つのポイント



① ミゾ

すり減ったタイヤの雨の日は、制
動距離が伸びて危険。ハイドロ
プレーニング現象も起こります。



② キズ

小さなキズが大きなバースト
を起こす可能性があります。



③ ヒビ

古く劣化してヒビ割れがで
ていないかをチェック。

タイヤの空気圧が適正値より
50kPa(0.5kg/cm²)不足した場合、
市街地で2%程度、郊外で4%程度
それぞれ燃費が悪化します。※1

燃費悪化率2% (市街地)、月に1,000km走るとして
燃費=10km/ℓ、ガソリン代=146円/ℓ ※2で

なんと ガソリン代 約**3,500円/年の損失** ※3

更に **CO₂排出量も増加します。**

出典 / ※1: (社) 日本自動車工業会

※2: 石油情報センター2007年8月平均レギュラーガソリン単価

※3: (社) 日本自動車工業会のデータに基づきプリチストンにて試算

当社に関する情報は、下記ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.bridgestone.co.jp>

株式会社ブリヂストン

磐田工場
静岡県磐田市勾坂中17-3 〒438-0004
電話 (0538) 38-6360



磐田工場/JR東海道線 磐田駅下車 タクシー約20分
東名高速道路 磐田ICより約10分